

Q & A 患者さんからの質問箱

クスリ：降圧剤

Q1 朝晩の1日2回、「アダラート[®]L」という降圧剤を服用しています。薬局で、グレープフルーツを同時に摂取しないようにいわれました。なぜですか？

A1 グレープフルーツジュースを飲んだり、グレープフルーツを食べたりすると、クスリの吸収が促進され、血液中の濃度が上昇し、その作用・副作用を増強させるからです。つまり、一度に何錠もまとめて服用したのと同じことになり、思わぬ事態を招く危険性があります。

これは、グレープフルーツに含まれる成分「フラノクマリン類」が、クスリを体内で分解する酵素の働きを邪魔するために、体内に入るクスリの量が多くなり、濃度が上がってしまうためと考えられています。しかも、この影響は3~4日続くことが報告されています。グレープフルーツのほかにも、

- ・文旦
- ・ほんべいゆ晩白柚

- ・スウィーティー
- ・ザボン

などと同じ作用があるとされていますが、ミカン、オレンジ、レモンなどにはこの作用はないようです。

アダラート[®]Lのほかにもグレープフルーツによる影響を受けるクスリがあります。特に注意しなければならないクスリとしては、例えば高脂血症治療薬のリピトール[®]（アトルバスタチン）や免疫抑制剤のサンデュミン[®]、ネオオラル[®]（シクロスポリン）、プログラフ[®]（タクロリムス水和物）、抗不整脈薬の硫酸キニジンなどがあります。

服薬指導の際にこのような注意を受けた場合には、気をつけてください。

（原田清子／浴光会 国分寺病院・薬剤師）